

## 石綿含有材料の一覧

( 東京都作成、「民間建築物のための建築物アスベスト点検の手引」より抜粋 )

## 【石綿含有材料の一覧】

注：この一覧に示した商品が石綿含有材料のすべてではありません。

### (1) 吹付けアスベスト

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
プロベスト	朝日石綿工業	エーアンドエー マテリアル	クロシドライ ト アモサイト	約 60~70%	S37 (1962)	×	S46 (1971)	
オペベスト	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	不明	不明	不明	不明	不明	取扱僅少 (メーカー自己申告)
サーモテックス A	内外アスベスト	ナイガイ	クリソタイル アモサイト	60~70% (吸音 断熱用) 50%以上 (耐火 用)	S44 (1969)	×	S50 (1975)	
トムレックス (クリソタイル・ アモサイト)	日本アスベスト	ニチアス	クリソタイル アモサイト	60~70% (吸音 断熱用) 50%以上 (耐火 用)	S37 (1962)	×	S49 (1974)	
トムレックス (クロシドライ ト)	日本アスベスト	ニチアス	クロシドライ ト	60%	S37 (1962)	×	S46 (1971)	
リンペット	日本リンペット 工事 (株)	日本バルカー工 業 (現在、建材の 取扱無)	クリソタイル クロシドライ ト	S34(1959)~ S46(1971) 70% S46(1971) 30%	S34 (1959)	×	S46 (1971)	
コーベックス A	ノザワ	ノザワ	クリソタイル (一部クロシ ドライト)	55~70%	S37 (1962)	×	S50 (1975)	
ハイワレックス	平和アスベスト	不明	不明	不明	不明	不明	不明	
スターレックス	明星工業	明星工業	不明	60~70%	不明	×	S50 以前	

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
ベリーコート	和久産業	和久産業	クリソタイル	60%	S46 (1971)	×	S48 (1973)	

※ 「無石綿化年」は、当該商品のうち、石綿を含有する商品の生産がその年の1月1日にはすでに終了している年です。この欄に「×」を記載しているものは、当該商品の製造の全期間に渡って石綿が含有していたことを示します。

## (2) 吹付けロックウール（乾式または半乾式）

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
スプレーテックス (耐火被覆用)	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S36(1961)～S50(1975) 12～20%	S36 (1961)	S51 (1976)	→	通則認定品
スプレーテックス (吸音断熱用)	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S36(1961)～S50(1975) 15% S50(1975)～S54(1979) 2～4%	S36 (1961)	S55 (1980)	→	通則認定品
スプレエース	八幡化学工業 (現：新日鐵化学)	日本ロック ウール	クリソタイル	耐火 4～14.5% 原色 4～12% 着色 4～12%	S43 (1968)	S54 (1979)	→	通則認定品
スプレークラフト	日本アスベ スト	ニチアス	クリソタイル アモサイト	30%	S45 (1970)	S50 (1975)	H15 (2003)	通則認定品
サーモテックス	内外アスベ スト	ナイガイ	クリソタイル アモサイト	S36(1961)～S50(1975) 25% S51(1976)～S53/8(1978/8) 5%未満	S36 (1961)	S54 (1979)	→	通則認定品
ニッカウール	東京ニック ウール	不明	不明	不明	不明	不明	不明	通則認定品 S62/12(1987/12) 大臣指定取消し

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
プロベスト R	朝日石綿工業	エーアンドエー マテリアル	アモサイト	約 20~35%	S46 (1971)	S51 (1976)	→	通則認定品
ヘーワレックス	平和アスベスト	不明	不明	不明	不明	不明	不明	通則認定品
浅野ダイアロッ ク	浅野スレート	エーアンドエー マテリアル	不明	不明	S46 (1971)	×	S50 (1975)	通則認定品 S50/10(1975/10)大臣指定取消し
コーベックス R	ノザワ	ノザワ	クリソタイル	3~4%	S45 (1970)	×	S55 (1980)	通則認定品
スプレーコート	日本セメント	太平洋マテリア ル	クリソタイル (クロシドラ イト)	3~15%	S46 (1971)	S54 (1979)	→	通則認定品 S48/3(1973/3)のみクロシドライト混合
スター レックス -R	明星工業	明星工業	不明	5%未満	不明	×	S55 以前	通則認定品 S57/7(1982/7)大臣指定取消し
オバベスト R	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	クリソタイル	4.0%	S50 (1975)	S54 (1979)	不明	仕入れ品（非自社製造品）であるため、"製造"を"取扱い"と読み替え記載している。
バルカラック	日本リンペット 工事（株）	日本バルカー工 業（現在、建材 の取扱無）	クリソタイル	S46(1971)～S49(1974) 20% S49(1974)～S50(1975) 5%	S46 (1971)	S51 (1976)	H7 (1995)	通則認定品
ベリーコート R	和久産業	和久産業	クリソタイル	S48(1973)～S49(1974) 20~30% S49(1974)～S50(1975) 5~6%	S49 (1974)	S52 (1977)	→	通則認定品
タイカレックス	耐火被覆工業協 同組合	耐火被覆工業協 同組合	クリソタイル	3%	S53 (1978)	S55 (1980)	→	

※ 製造終了年の欄に「→」を記載しているものは、無石綿化した現在も、同名の商品名で製造・販売が継続しているものです。

### (3) 吹付けロックウール（湿式）

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
トムウェット	日本アスベスト	ニチアス	クリソタイル	1~5%	S45 (1970)	S63 (1988)	→	個別認定品
ATM-120	日本アスベスト	ニチアス	クリソタイル	1~5%	S53 (1978)	S63 (1988)	→	
バルカウェット	日本リンペット 工事(株)	日本バルカー工業 (現在、建材の取扱無)	クリソタイル	5%以下	S48 (1973)	S63 (1988)	H7 (1995)	個別認定品
プロベストウェット	朝日石綿工業	エーアンドエーマテリアル	クリソタイル	約4.8%	S47 (1972)	S63 (1988)	→	個別認定品
スプレーコートウェット	日本セメント	太平洋マテリアル	クリソタイル	3~12%	S48 (1973)	H2 (1990)	→	個別認定品
サンウェット	日本ゴム(株)	アサヒゴム(株)	クリソタイル	不明	S47頃 (1972頃)	×	S50頃 (1975頃)	
スプレーウェット (耐火被覆用)	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S49(1974)~ S62(1987) 4~5%	S49 (1974)	S63 (1988)	→	個別認定品

### (4) 吹付けバーミキュライト（ひる石吹付け）

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
バーミライト (アロックヒル石)	スチライト工業	スチライト工業	不明	不明	S42 (1967)	S62 (1987)	→	

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の 種類	石綿の含有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
ミクライト	ABC 商会	エービーシー商 会	不明	S40(1965)～S41(1966) 24.4% S41(1966)～S46(1971) 17.5% S46(1971)～S52(1977) 12.8% S52(1977)～S63(1988) 4.6%	S40 (1965)	H元 (1989)	H7 (1995)	
ウォールコート M 折版用	ABC 商会	エービーシー商 会	不明	39%	S46 (1971)	×	H元 (1989)	無石綿の「ウォー ルコート M」とは 別の製品である。

#### (5) パーライト吹付け

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
アロック	スチライト工 業	スチライト工 業	不明	不明	S42 (1967)	S62 (1987)	→	軽量塗材
ダンコート F	佐渡島	大橋化学工業	クリソタイル	5.6%	S46 (1971)	×	H元 (1989)	

#### (6) 塗り壁材等

分類	商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の 含有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
ひる石プラス ター	蛭石プラスター	鹿島建設	鹿島建設	不明	2%	S48 (1973)	不明	不明	現在、使用さ れていない。

## (7) 石綿保温材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
スポンジボード スポンジカバー	朝日石綿工業	エーアンドエーマ テリアル	クリソタイル アモサイト	不明	S47 (1972)	×	S53 (1978)	
カポサイト	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	80~100%	S35 (1960)	×	S54 (1979)	

## (8) けい酸カルシウム保温材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
シリカボード シリカカバー	朝日石綿工業	エーアンドエー マテリアル	クリソタイル アモサイト	約 4~6%	S27 (1952)	S54 (1979)	→	
ダイヤライト ダイヤライトL	神島化学工業	神島化学工業	アモサイト	3%	S35 (1960)	S55 (1980)	H6 (1994)	
シリカライト	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	1~25%	S15 (1940)	×	S55 (1980)	
スーパーテンプボ ード	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	5~10%	S38 (1963)	S54 (1979)	→	
ダイパライト (カバー・ボード)	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト	10.0%	S51 (1976)	S55 (1980)	→	
インヒビライト (カバー・ボード)	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト	7.0%	S52 (1977)	S55 (1980)	→	
エックスライトボ ード	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト クリソタイル	10.0%	S40 (1965)	S55 (1980)	→	
ベストライトカバ ー	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト	4.6%	S35 (1960)	S55 (1980)	S62 (1987)	

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
ベストライトボーダー	大阪パッキング 製造所	日本インシュレーション	アモサイト クリソタイル	10.0%	S40 (1965)	S55 (1980)	H元 (1989)	

(9) けいそう土保温材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
珪藻土保温材 1号	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	1~10%	S39 (1964)	×	S49 (1974)	

(10) パーライト保温材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
三井パーライト保 温材	三井金属鉱業	三井金属鉱業	アモサイト	S40~S49/9 1.17%	S40 (1965)	S50 (1975)	H12 (2000)	

(11) 耐火被覆板

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
トムボード	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	50%	S44 (1969)	×	S48 (1973)	
プロベストボード	朝日石綿工業	エーアンドエーマ テリアル	アモサイト	約 40%	S43 (1968)	×	S50 (1975)	
リフライ特	日本リンペット 工事 (株)	日本バルカ一工業 (現在、建材の取扱 無)	クリソタイル	不明	S41 (1966)	×	S58 (1983)	
サーモボード	内外アスベスト	ナイガイ	クリソタイル アモサイト	25~30%	S38 (1963)	×	S48 (1973)	
コーベックスマツ ト	ノザワ	ノザワ	クリソタイル (一部アモサイ ト)	約 70%	S44 (1969)	×	S53 (1978)	

(12) けい酸カルシウム板第二種

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
キャスライト H	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	10~20%	S40 (1965)	H3 (1991)	→	
キャスライト L	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	10~20%	S40 (1965)	S63 (1988)	→	
ケイカライト ケイカライト L	朝日石綿工業	エーアンドエーマ テリアル	クリソタイル アモサイト	約 5%	S46 (1971)	H3 (1991)	→	
ダイアスライト(E)	浅野スレート	エーアンドエーマ テリアル	アモサイト	不明	S49 (1974)	×	S55 (1980)	

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含 有率	製造開始 年	無石綿化 年	製造終了 年	備考
カルシライト1号 カルシライト2号	小野田化学工業	小野田化学工業	アモサイト	1~27% 平均 4.1%	S48 (1973)	S63 (1988)	→	鉄骨耐火被覆(成形板)用 1号は、かさ比重0.5で仕上げ用(クロス・塗装仕上げ可能)。 2号は、かさ比重0.3で下地用。
ソニックライト一 号 ソニックライト二 号	神島化学工業	神島化学工業	アモサイト	2~3%	S44 (1969)	×	S51 (1976)	一号は、かさ比重0.5で仕上げ用(クロス・塗装仕上げ可能)。二号は、かさ比重0.3で下地用。 現在は、小野田化学工業に製造を委託。
タイカライト(1 号)	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト クリソタイル	3.9%	S43 (1968)	S62 (1987)	→	
タイカライト(2 号)	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト クリソタイル	2.1%	S43 (1968)	S62 (1987)	→	
タイカライトコラ ム	大阪パッキング 製造所	日本インシュレ ーション	アモサイト	6.8%	S53 (1978)	S60 (1985)	→	
サーモボードL	内外アスベスト	ナイガイ	クリソタイル アモサイト	2~3%	S58 (1983)	S63 (1988)	→	通則認定品
ヒシライト	三菱セメント建 材	三菱マテリアル 建材	クリソタイル アモサイト	5~10%	S52 (1977)	×	H9 (1997)	アモサイト使用は H5/2(1993/2)まで。 密度は、0.6g/cm <sup>3</sup> である。
リフボード	日本リンペット 工事(株)	日本バルカー工 業(現在、建材 の取扱無)	クリソタイル	不明	S41 (1966)	×	S58 (1983)	
ミュージライト	大阪パッキン グ製造所	日本インシュ レーション	アモサイト	3.9%	S55 (1980)	S62 (1987)	→	旭硝子ビル建材エンジニア リング株式会社販売分あり

(13) 屋根用折版石綿断熱材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
フェルトン	日本アスベスト	ニチアス	クリソタイル	90%	S45 (1970)	×	S57 (1982)	
ブルーフェルト	日本アスベスト	ニチアス	クロシドライト	90%	S33 (1958)	×	S46 (1971)	

(14) 煙突用石綿断熱材

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
カポスタック	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	70~80%	S39 (1964)	×	S52 (1977)	
ニューカポスタック	日本アスベスト	ニチアス	アモサイト	80~90%	S52 (1977)	×	S62 (1987)	
ハイスタック（丸型）	大阪パッキング 製造所	日本インシュレーション	アモサイト	6.8%	S53 (1978)	S60 (1985)	→	
ハイスタック（角型）	大阪パッキング 製造所	日本インシュレーション	アモサイト	4.3~8.4%	S53 (1978)	H4 (1992)	→	

## (15) 石綿含有ロックウール吸音天井板

- ・ 石綿含有ロックウール吸音天井板については、石綿障害予防規則の制定を踏まえて作成された、建設業労働災害防止協会発行の「建築物の解体等工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル」及び（社）住宅生産団体連合会発行の「低層住宅石綿取扱ガイド」において、「石綿含有建材（成形板等）【レベル3】」に位置付けられています。
- ・ レベル3の作業は、発じん性の比較的低い作業であるが、破碎、切断等の作業においては発じんを伴うこととなるので、湿式作業を原則とともに、発じんレベルに応じた防じんマスクを使用する必要があるものです。ただし、この場合においても、石綿含有ロックウール吸音天井板については注釈があり、「石綿含有ロックウール吸音天井板の石綿含有率は5%未満であるが、比重が0.5未満のため、解体、改修にあたっては、石綿粉じんの飛散に留意すること。」とされています。

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
ソーラトン	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S46(1971)～S56(1981) 4%	S46 (1971)	S57 (1982)	→	
ソーラトン軒天	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S50(1975)～S57(1982) 1～5%	S50 (1975)	S58 (1983)	→	
ソーラトン本実	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S51(1976)～S56(1981) 3～4% S57(1982)～S62(1987) 4%（深彫り品のみ）	S51 (1976)	S63 (1988)	H15 (2003)	
ミネラートン	日東紡績	日東紡	クリソタイル	S43～S44 2%	S37 (1962)	S45 (1970)	H10 (1998)	
ダイロトーン 不燃	大建工業	大建工業	クリソタイル	1～4%	S39 (1964)	S63 (1988)	→	
ダイロトーン 準不燃	大建工業	大建工業	クリソタイル	1～4%	S52 (1977)	S62 (1987)	→	
オトテン	大建工業	大建工業	クリソタイル	1～4%	S55 (1980)	S62 (1987)	→	

商品名	生産時の メーカー名	現在の メーカー名	石綿の種類	石綿の含有率	製造開始年	無石綿化年	製造終了年	備考
ロッキー	松下電工	松下電工	クリソタイル	約 3%	S48 (1973)	×	S60 (1985)	
彫り天	松下電工	松下電工	クリソタイル	約 3%	S48 (1973)	×	S60 (1985)	
和風天	松下電工	松下電工	クリソタイル	約 3%	S55 (1980)	×	S60 (1985)	
音場天	松下電工	松下電工	クリソタイル	約 3%	S55 (1980)	×	S60 (1985)	

※ 「石綿含有材料の一覧」の更新履歴

平成 17 年

- ・ 9月 27 日 … 日東紡の商品を追加。
- ・ 10月 3 日 … 日本バルカ一工業（株）から、「バルカウェット」の石綿含有期間について調査の結果修正したとの情報があり、「無石綿化年」を S63(1988)に修正。
- ・ 10月 5 日 … 石綿の含有が不明である砂壁状吹付け材セメント系の種類の 1 商品を削除。

## 【参考文献・ホームページ】

- 東京都環境局「建築物の解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」（平成 16 年 3 月）  
<http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kaizen/kisei/taiki/asbest/index.htm>
- 東京都福祉保健局「吹付けアスベスト等に関する室内環境維持管理指導指針」（平成 17 年 9 月）  
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kankyo/bldg/asbestos.html#shishin>
- 環境省環境管理局大気環境課「吹付け石綿の使用の可能性のある建築物の把握方法について（地方自治体向け手引き）」（平成 13 年 3 月）  
<http://www.env.go.jp/air/osen/law/01.pdf>
- 環境省環境管理局大気環境課「建築物解体等に伴う石綿飛散防止対策について（事業者向け手引き）」（平成 13 年 3 月）  
[http://www.env.go.jp/air/osen/law/02\\_1.pdf](http://www.env.go.jp/air/osen/law/02_1.pdf)  
[http://www.env.go.jp/air/osen/law/02\\_2.pdf](http://www.env.go.jp/air/osen/law/02_2.pdf)
- 建設副産物リサイクル広報推進会議「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い」（平成 17 年 2 月）  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/refrm.htm>
- 中皮腫・じん肺・アスベストセンターのホームページ「写真でみる石綿・アスベスト製品」  
<http://www.asbestos-center.jp/asbestos/byphoto/index.html>
- （財）日本建築センター「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説」（平成 4 年 1 月）
- （社）日本石綿協会「既存建築物における石綿使用の事前診断監理指針」（平成 17 年 4 月）
- （社）住宅生産団体連合会「低層住宅石綿取扱ガイド」（平成 17 年 6 月）
- 厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質調査課編「改訂 石綿含有建築材料の施工における作業マニュアル—石綿粉じんばく露防止のために—」建設業労働災害防止協会
- 建設業労働災害防止協会「建築物の解体等工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル」（平成 17 年 8 月）
- 石綿対策全国連絡会議、中皮腫・じん肺・アスベストセンター編「ノンアスベスツ社会の到来へ」かもがわ出版（平成 16 年 11 月）